

お知らせ

発行日：2026年3月31日
株式会社LAホールディングス
東証グロース・名証プレミア・福証本則・札証本則
証券コード：2986

私募ファンドへの出資及び保有不動産の譲渡に関するお知らせ

当社は、高島屋グループが主要投資家として参画する私募ファンド（以下、「本ファンド」といいます。）に対して匿名組合出資を行うとともに、当社子会社である株式会社LAアセット（本社：東京都港区、代表取締役社長：脇田栄一、以下「LAアセット」といいます。）が保有する不動産を本ファンドへ譲渡することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 出資の背景と目的

当社グループは、2015年3月に高齢者住宅事業分野に参入し、現在、国内複数拠点においてヘルスケア施設を保有しております。同事業においては、優良なヘルスケア施設の取得および保有資産の入替を通じた資本効率の向上を重点施策の一つとしております。こうした戦略の一環として、LAアセットは2023年3月31日、ヘルスケア不動産投資事業を展開する株式会社Fanta（代表取締役：木山憲一、以下「Fanta」といいます。）と資本業務提携を締結しております。Fantaは高島屋グループとも同分野において資本業務提携関係にあり、当社グループは三者の連携によりヘルスケア不動産分野における事業機会の拡大に取り組んでおります。

今般、高島屋グループ（株式会社高島屋、株式会社東神開発、高島屋ファイナンシャル・パートナーズ株式会社）等が参画する私募ファンドが組成されることとなり、当社は本ファンドへの匿名組合出資を行うとともに、LAアセットが保有するヘルスケア施設を本ファンドへ譲渡することといたしました。本件により、当社グループの保有資産の流動化及び資本効率の向上を図るとともに、本ファンドへの匿名組合出資を通じて安定的な投資収益の獲得を目指してまいります。

なお、本ファンドの主要投資家である高島屋グループは、金融事業強化の一環として、今後、総合型私募リート組成を視野に入れて検討を行っております。当社グループは、LAアセット及びFantaとの提携を通じて構築したヘルスケア不動産分野のネットワークが、高島屋グループの私募リート組成における有力なパイプラインとなり得るものと認識しております。今後も両社との連携を深めることにより、当社グループが保有するヘルスケア施設の中長期的な資産売却先の多様化及び事業シナジーの拡大を目指してまいります。

2. ファンドの運用体制

本ファンドは、投資運用業者であるユニ・アジアキャピタルジャパン株式会社がメイン・アセットマネジャーとしてファンド全体の運用管理を担い、ヘルスケア施設の取得・運営に精通したFantaの子会社であるFanta Investment Advisors（投資助言・代理業の登録手続中）がサブ・アセットマネジャーとして資産管理を担う体制のもと運用される予定です。

また、本ファンドは、長期賃貸借契約に基づき既に安定的に稼働しているヘルスケア施設4物件（取得予定価格合計約58億円）を投資対象として組成される予定です。

なお、本ファンドへの出資及び本物件の譲渡は、本ファンドの組成目的及び取引条件の合理性に基づき独立した判断のもと実施するものであり、将来の特定の取引を約束するものではありません。

3. 第1号私募ファンドの概要

- ・ 名 称 : 合同会社 Sanitas I
- ・ 資産規模 : 約58億円
- ・ 期 間 : 約5年間
- ・ 出 資 者 : 三菱HCキャピタル株式会社、東神開発、高島屋、Fanta、LAホールディングス他
- ・ 貸 付 人 : 株式会社千葉銀行、高島屋ファイナンシャル・パートナーズ、株式会社第四北越銀行
- ・ アセットマネジャー : (メイン) ユニ・アジアキャピタルジャパン株式会社 (サブ) Fanta の出資により新設予定※
※「Fanta Investment Advisors」(投資助言・代理業の登録手続中)

4. 譲渡不動産の概要

- (1) 物件名称: ファミリー・ホスピス二子玉川ハウス
- (2) 所在地: 東京都世田谷区玉川3-39-9
- (3) 施設タイプ: 有料老人ホーム
- (4) 延床面積: 1,944.37 m²

5. 業績への影響

本件は、当連結会計年度の業績予想に織り込んでおりますが、今後、開示すべき事項が生じた場合には速やかに公表いたします。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社LAホールディングス IR室/TEL: 03-5405-7350